

福島市写真美術館企画展

いのち —生かし生きる—



僧侶×写真家

高橋 直暉 写真展

7月15日^土～8月20日^日

福島市写真美術館(花の写真館)

開館時間 9:00～16:30(最終入館16:00)

●期間中は無休

●入場料:一般 300円/小中学生 100円

《路線バス》:福島駅東口バス乗り場9番ポールより市内循環もりん2コースに乗車(乗車時間:約5分)または市内循環もりん1コース(上町先回り)に乗車(乗車時間:約17分)し、「福高前」で下車後、東へ徒歩約1分

《車》:東北自動車道「福島飯坂IC」から国道13号経由で約15分

《駐車場》:13台(おもいやり駐車場含む)、臨時駐車場(保健福祉センター第2駐車場)



福島市写真美術館(花の写真館)

〒960-8002 福島市森合町11番36号

TEL 024-563-4990 FAX 024-563-4992



主催:福島市写真美術館(公益財団法人福島市振興公社)・福島市

協力:公益社団法人日本写真協会

後援:福島民報社/福島民友新聞社/福島テレビ/テレビユー福島/ラジオ福島

Takahashi Naoki



僧侶×写真家 高橋直暉

1998年4月8日福島県福島市生まれ。

幼少期より昆虫を飼育、観察しているうちに生きている美しさを感じ、それをありのままに記録するため写真始める。

福島大学附属小、中学校、日本大学東北高等学校を経て、2017年日本大学芸術学部写真学科へ入学。

2020年から大学を一旦休学し修行の道へ入る。

2021年3月に高野山専修学院を卒業してからは「僧侶」としての自分、「写真家」としての自分を大切に、昆虫を通じて人間の社会とを照らし合わせることをモットーに日々撮影を続けている。

2022年日本大学芸術学部写真学科卒業。

卒業制作「阿字生まれ還る地」で金丸重嶺賞受賞。



僧侶×写真家 高橋直暉 公式サイト

<https://www.naoki-t.jp>



写真展との連動企画

～夏休みはぜひ写真展へ～

昆虫写真家

海野和男氏×高橋直暉 ギャラリートーク

7月29日(土) 9:30～11:00

展示作品についてのエピソードや撮影の心得などを対談形式でお伝えします。

会場:2階多目的室 定員:50名(申し込み等不要)
※当日先着順

海野和男氏

1947年東京生まれ、昆虫写真家。写真集「昆虫の擬態」(平凡社)で1994年日本写真協会賞を受賞。著書は150冊以上。日本自然科学写真協会会長。「生きもの写真トリリーグ」実行委員長。日本の自然写真コンテストなどコンテストの審査員を多く務める。



香道体験

～香道御家流霞月派～

7月30日(日) 10:00～11:00/13:00～14:00

香道御家流霞月派 妙香会主 高橋霞峯氏による写真展にちなんだ香道の体験会を開催します。

会場:2階多目的室 定員:各15名(申込先着順) 参加費:無料
申込方法:電話(024-535-2271 極楽寺)にて ※受付時間9:00～17:00
申込期間:6月25日(日)～7月20日(木)まで ※定員になり次第締め切り

高橋霞峯氏

福島市出身で、準別格本山 奥羽高野山 極楽寺の5代目住職。日々の法会のほか、香道も広めており、地域に開かれた寺院を目指して現在にいたる。